

利用日 令和 年 月 日	確認者氏名
登録番号	団体名
施設名	グラウンド・体育館・柔剣道場・その他【 】

利用前チェック項目	体調チェック	チェック
	①利用者名簿に氏名を記入する。また、利用毎に体調良否及び体温を記入し2週間保管をする。	□
	②利用者は、原則として、入場時に体調確認、検温を行う。	
	③体調が良くない場合や37.5℃以上の発熱がある場合は、利用停止とし、帰宅する。	
④同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は、利用停止とし、帰宅する。		
⑤過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は、利用停止とし、帰宅する。		
衛生管理用品の用意	①消毒用アルコール、体温計、希釈した塩素系漂白剤【屋内】、雑巾【屋内】、ゴミを処理するためのビニール袋等衛生管理用品の用意をする。	チェック □
	本日の参加者（参加人数 <input type="text"/> 人）に上記の項目③～⑤に該当する者はいません。	チェック □
注) 遵守できない利用者に対しては、施設予約を取り消す、又は途中退場を求める場合があります。		□

利用後チェック項目	人と人との距離の確保（「密接」の回避）	チェック □
	①最低2mは確保する。②運動時は呼気の影響を避ける位置取りをする。	□
	換気設備の設置等（「密閉」の回避）	
	①換気扇のある施設は常時稼働させておく。無い施設は窓を常時全開にしておく。【屋内】	□
	②換気扇のある施設は、30分に1回、5分程度、2方向の窓を全開にする。【屋内】	
	マスクの着用	チェック □
	①受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用し、運動中マスクを外す場合は、適切な距離をとるようにする。	□
	手洗い・手指消毒	
	①利用者は消毒液等を用意し、入場まえに手指消毒をする。 ②不特定多数が接触する場所は定期的に消毒する。 ③手洗いは30秒以上行う。④こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。	
	トイレの衛生管理	チェック □
	①不特定多数が接触する場所（便座、スイッチ、洗浄レバー等）は、定期的に清拭消毒を行う。 ②洋式トイレは蓋を閉めて汚物を流すようにする。③複数ある小便器は、1つおきに使用する。 ④消毒液、石鹸等は利用団体が準備し、代表者の責任で衛生管理を行う。	□
	供用する際のリスク軽減	
	①ベンチ等の供用スペースの滞留を禁止する。②共用する備品等は、定期的に消毒を行う。	チェック □
	清掃・消毒	チェック
	①他人と共用する物品や複数の人の手が触れる場所を消毒用アルコールや市販の界面活性剤含有の洗浄剤、漂白剤を用いて定期的に清拭消毒する。（競技用備品、椅子、机、スイッチ、ドアノブ、手すり、蛇口等） ②鼻水や唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に密閉し処理をする。③ゴミは使用団体が持ち帰る。 ④ゴミを回収する際はマスクや手袋を着用し、脱いだ後は石鹸で手を洗う。 ⑤体育館等のフローリング床は、使用后モップ等で乾拭きをする。人が接触した箇所は希釈した塩素系漂白剤を使用し、拭き取った後乾燥させる。（アルコールは部分的に試してから使用する。）【屋内】	□
施設利用	チェック □	
①照明は消灯し、鍵のある箇所は施錠し、戸締りをした。②火気等の異常はない。 ③清掃、消毒を行った。④破損等無く、使用前と同じ状態である。	□	

【お気づきの点がありましたらご記入ください】	検印
------------------------	----